

750

平民新聞 才53号 1947.12.19日

- ① テロリストの心 (4) (古田大次郎)
- ② 革命的労組組合の話 (13)
- ③ 労組 大衆警官隊に突撃
- ④ 無政府修業 (5) 大家族に仲間入り (山鹿泰治)
- ⑤ 新聞増刊のために全国の同志諸君に訴う (副島)

751

平民新聞 才54号 1947.12.26日

- ① フランス・ゼネストの意義
- ① テロリストの心 (6) (古田大次郎)
- ② 革命的労組組合の話 (14) 官公庁労組も起つ
- ③ 中国地方協議会、西日本連絡協議会 結成せる
- ④ 無政府修業 (5) 台湾の同志たち (山鹿泰治)
- ④ Esperanto Rubriko
- ⑤ 協同組合とアナーキー

752

平民新聞 才55号 1948.1.2日

- ① コント 1. 木と斧 2. 馬と馬丁
3. 殿様蛙
- ① 日銀券24億突破
- ① 反逆より建設へ
- ① 反対(投票) 政府は民衆の敵
- ① 寸劇 覚えてきたという話 (幸神戸誠一)
- ② 本年の課題と我等の任務
 - 1. 講和会議はいかに進められるか
 - 2. 政治屋どもの動向
 - 3. 企業整 合
 - 4. 夏の食糧者は誰か
 - 5. 農民革命の推進
 - 6. 自由の労働運動の最端
- ② 矛盾露呈の日豊分裂 その后にくるもの
- ② 内務省解体 官僚は居すわる
- ② 紙幣より私幣へ
- ② 無理な予備編成 インフレーションに政府悲鳴
- ③ 新年に期待する (副島)
- ③ 私になぜアナーキストになったか (田戸栄)
- ③ 一切をあげて反逆へ
- ④ 無政府修業 (6) 招くフィリッピン (山鹿泰治)
- ④ ばらの夜明けは (詩等) (松木千鶴)
- ④ 自叙伝の河上肇 — 檻の中で育った人 (大沢)

753

平民新聞

オ56号

1948. 1. 16日

- ④ 南風冬暖行
- ④ 皮相家 (まんか) (辻まこと)
- ① テロリストの心 (7) (古田大次郎)
- ② 農民相互扶助連盟設立趣旨宣言
- ③ 革命的労働組合の話 (15) 公共事業の罷業
- ③ 私はなぜアナキストになったか (大島英三郎)
- ④ 無政府修業 (7) 活躍するゲリラ (山鹿泰治)
- ④ ニヒロアナキズムから天皇制維持論へ (大沢)

754

平民新聞

オ57号

1948. 1. 23日

- ① 20世紀後半におけるアナキズムの世界史的意義
- ① 演歌放談 (1) (添田知道)
- ⑤ 革命的労働組合の話 (16)
鉄道とまるゝ通信も 軍隊救援も期待はずれ
- ③ 運動の主義と多様性 (植村謙)
- ④ 無政府修業 (8) 北島人の友愛 (山鹿泰治)
- ④ 幻影の哲学 (随想) (石川不盡)
- ④ 網走師 (まんか) (辻まこと)
- ④ 「愛と憎しみの中で」を読む (向井孝)

755

平民新聞

オ58号

1948. 1. 30日

- ① マフノ運動のウクライナに於て 自由の雄叫び
- ③ “企業部内に食入る” (神戸製鋼労組)
- ④ 無政府修業 (9) 育ため労働組合 (山鹿泰治)
- ④ 現代のあら (まんか) (辻まこと)
- ④ ソ連映画「石の花」について!
共産党の人民購着 (向井孝)
- ④ 鎖国の人間社会 (随想) (石川)
- ③ パンフ「現段階における無政府主義理論」批判
つきはき理論で作文 (所貢夫)

756

平民新聞

オ59号

1948. 2. 6日

- ① 無抵抗主義の使徒カンジー暗殺さる
- ② 革命的労働組合の話 (17)
軍隊罷業職業へ。だが数的に無力だった
- ④ 無政府修業 (10) 舊知を尋ねて (山鹿泰治)

④ 熊公とハ公 (随想) (石川)

757

平民新聞 オ 60号 1948. 2. 13日

② 革命的労働組合の話 (18)
団士の大検査始まる

② 農村は変貌しつつある
甲信行脚記 (石川三四郎)

④ 無政府修業 (11) エス語を通じて (山鹿泰治)

④ 祭りごと (随想) (石川三四郎)

758

平民新聞 オ 61号 1948. 2. 20日

① 北鮮に人民政府樹立

② 革命的労働組合の話 (18)
階級戦は宣言された!

② 同志は歩を進めている
甲信行脚記 (承前) (石川三四郎)

③ 歓呼のかけにのり悲涙 完納万歳に齒をくいしげる悪家

④ 無政府修業 (12) 米騒動の思い出 (山鹿泰治)

④ 昆の重い娘 (辻まこと)

④ 花道の穴ぼう (石川)

759

平民新聞 オ 62号

① 必至の企業整備を前に統一の機じゆくす

② 革命的労働組合の話 (19) 金融界 混乱に陥る

③ ます上野駅で思想同答
東北へ旅して (1) (岩佐作太郎)

④ 無政府修業 (13) 米で思い出す話 (山鹿泰治)

④ 床の内の重泉 (石川三四郎)

① 世界語運動、世界革命連絡に躍進
エスやラント

760

平民新聞 オ 63号 1948. 3. 5日

① 在留朝鮮アナキスト諸君へ
極東アナキスト会議の為に

② 革命的労働組合の話 (20)
食糧事情は悪化した

④ 無政府修業 (14) 強権主義の道徳 (山鹿泰治)

④ 俺れ (随想) (石川)

761

平民新聞

オ 64号

1948. 3. 12日

- ① 労働法改正悪、反対の波高まる
- ② 革命的労働組合の話 (21)
まず食わねばならぬ！ 集団掠奪が始まった
- ② 日本に許される生活水準
- ③ 西播に民主労組発足 注目すべき自主的連合
- ④ 無政府修業 (14) 大杉の流義 (山鹿泰治)
- ④ ヘル・プロテッサー！ (まんか) (辻まこと)

762

平民新聞

オ 65号

1948. 3. 19日

- ① マーシャル・プラン 果して世界を救いうるか
- ② 革命的労働組合の話 (22)
掠奪団の無抵抗戦術
- ③ 勿余歳にして故郷に客えられる (石川三四郎)
- ④ 無政府修業 (16) 同志景梅九 (山鹿泰治)
- ④ 一所一人 (随想) (石川)

763

平民新聞

オ 66号

1948. 3. 26日

- ① 戦争反対の心と現実を育成するか
- ② 革命的労働組合の話 (23)
無組織労働者結集さる
- ③ 初の新聞宣伝行
腕の着根に負をとられる (福田としこ)
- ④ 無政府修業 (17) 三無主義 (山鹿泰治)
- ④ 紙 (随想) (石川)

764

平民新聞

オ 67号

1948. 4. 9日

- ② 革命的労働組合の話 (24)
配給は労働者自ら確保
- ③ 相つぐ自主的労組の結成 中立栃木県連
- ④ 無政府修業 (18) 東洋の解放 (山鹿泰治)
- ④ 面 (随想) (石川)

765

平民新聞

オ 68号

1948. 4. 16日

- ① ストライキの本質 労働者の唯一の武器
- ① 夢 (小説) (戸陽実)

- ② 革命的労働組合の話 (25)
議会主義 死にひんす。
- ③ 政治の本質を見誤るな
産別民主化同盟のあり方について (布留川信)
- ③ 全国大会にそなえ、東京地協開催
- ③ 無政府主義会議
- ④ 無政府修業 (19) 秘密出版術 (山鹿泰治)
- ④ 彩 (随想) (石川)

766

平民新聞 オ69号 1948. 4. 23日

- ① X-デーにさいして 全労働者諸君に
- ① お祭りX-デーを排す (長井三郎)
- ④ 無政府修業 (20) 一罪輕刑か2年 (山鹿泰治)
- ④ X-デーの追憶 (随想) (西村陽吉)

767

平民新聞 オ70号 1948. 4. 30日

- ① 生産者の誇りと決意でX-デーを闘え。
- ② 革命的労働組合の話 (26)
政府弾圧を決意
- ③ 西日本協議会開く。
- ③ 西部協議会
- ④ 無政府修業 (21) 桃色葉山事件 (山鹿泰治)
- ④ 坂木の無政府主義 (1) (西村陽吉)

768

平民新聞 オ71号 1948. 5. 7日

- ① ラテン・アメリカ労働者の平和独立宣言
- ① パリ・X-デーに地下鉄スト
- ① 東京ユネスコ協力会発足
- ③ 自由人連盟 都下に発足
- ④ 無政府主義修業 (13)? 家宅搜索の話 (山鹿)

769

平民新聞 オ72号 1948. 5. 14日

- ① 元X氏 (小説) (小室新吉)
- ① 国家的権力の抹消へ (杉藤二郎)
- ② 革命的労働組合の話 (27)
軍に反逆の息吹 兵営は炎に包まれた
- ② X-デー報告 黒旗を立てる
- ② 固間時事 朝鮮人学校問題と神戸事件の経緯

- ③ 税金増徴の成果 要項項目を確認させる
- ③ ふたたび戦国へ 覚醒の九州行 (小松勇代吉)
- ④ 無政府主義 (13)? 地震はこわい (山廉義治)

770

平民新聞 オク3号 1948.5.24日

- ① 日本アナキスト連盟 オク3回大会宣言
- ① 経済復興 55年計画 誤れる自立化の目標
- ② 労働運動に新動向 胎動する革命的サンジカリズム
- ② オク3回大会報告
- ② 共産党より同志選る
築豊炭田に尾初君を訪ねる (副島辰巳)
- ④ 浪 (1) ルクリエ家へ (石川三四郎)

771

平民新聞 オク4号 1948.5.31日

- ① ウォーレス提案をめぐって 米・ソ対峙に論議
- ② オク3回大会をかえりみて (植村謙)
- ④ 浪 (1) ことばの決戦 (石川三四郎)
- ④ 風景 (詩) (山口英)

772

平民新聞 オク5号 1948.6.7日

- ① 我等の生涯の最悪の年 (まんが) (辻まこと)
- ② 革命的労働組合の話 (28)
労働者は武裝した 熱情と信念の軍成る
- ④ 浪 (3) 生家の思い出 (石川三四郎)
- ④ 2つの社会主義
無政府主義と共産主義 (上) エルネスト・ダシーニユ

773

平民新聞 オク6号 1948.6.14日

- ① 我等の最悪の年 (まんが) (辻まこと)
- ② 革命的労働組合の話 (29)
“銃を逆さにとれ” 兵士 民衆と手を握る
- ④ 無政府主義と共産主義 (下) エルネスト・ダシーニユ

774

平民新聞 オク7号 1948.6.21日

- ① 我等の最悪の年 (まんが) (辻まこと)
- ① 週間ノート 断罪を前に絞首台新設

- ② 革命的労働組合の話 (30)
反動勢力を掃蕩、残るは政府と議会制度
- ④ 浪 (4) 土着した祖先 (石川三四郎)
- ④ 邦文、無政府主義文献史 ① 東洋社会党時代

775

平民新聞 オ78号 1948. 6. 28日

- ① 我等の生涯の最悪の年 (まん木) (辻まこと)
- ② 革命的労働組合の話 (31)
大衆の目ざすは議会! 群衆なだれうって議場へ
- ③ 封建的請負業下の人夫圧迫 けって、労組結成!
- ③ 車掌さんカンバンをにらむ
新聞宣伝初陣の記 (鴻野豊)
- ④ 習慣への抵抗 (大澤正道)
- ④ 邦文、無政府主義文献史 (2)
社会主義運動勃興時代

776

平民新聞 オ79号 1948. 7. 5日

- ② 革命的労働組合の話 (32)
過去の革命を真似るな、一切の政府的復興を厳戒
- ② 東北金属、反共めぐり動機
- ④ 浪 (5) 勇躍、東京へ (石川三四郎)
- ④ 無政府主義文献史 (3) 社会主義運動の復活

777

平民新聞 オ80号 1948. 7. 12日

- ① 定価改正について 一部2円50銭
- ② 革命的労働組合の話 (33)
議場社会主義の敗北、議会制度再建を許さず
- ③ 課税収賄研究
- ③ 新聞宣伝随伴記 (安田君子)
- ④ 浪 (6) 叛逆への興味 (石川三四郎)
- ④ 夏季時間 (栗原貞子)
- ④ 無政府主義文献史 (4) 社会運動隆盛期

778

平民新聞 オ81号 1948. 7. 19日

- ② 革命的労働組合の話 (34)
国家は完全に崩壊した、新社会の建設が始まった。
- ③ 買出し検査見聞記 (小松竜代吉)
- ④ 浪 (6) 変転の若き日 (石川三四郎)

④ 無政府主義文獻史 (5) 思想的分裂時代

779 平民新聞 オ82号 1948. 7. 26日

- ① 暗雲低迷のベルリン、一触即発の危機
- ② 世界の政治家たちへ
- ③ 「アカハタ」に抗議する (杉藤二郎)
- ④ 無政府主義文獻史 (6) 大震災以後 (上)

780 平民新聞 オ83号 1948. 8. 9日

- ① 人間喜劇 (まんか) (辻まこと)
- ② 山陽沿線行脚記 (上) (石川三四郎)
- ③ 革命と正義感 (小笠原秀実)
- ④ 無政府主義文獻史

781 平民新聞 オ84号 1948. 8. 16日

- ① ス페인にフランコ打倒運動
- ① 平和を守れ! 日本ナチスト連盟
- ② 山陽沿線行脚記 (中) (石川三四郎)
- ③ 三島製紙スト続く、同業福田君 未来に
- ③ 婦人平和大会さつ
- ④ 進化論の前後 (小笠原秀実)
- ④ 無政府主義文獻史 (7)

782 平民新聞 オ85号 1948. 8. 23日

- ① 大義民国の独立、悲劇な歴史のひとこま
- ② 革命の勇気組合の誌 (35)
- ② 過渡的程着施設、新しい交換制を東施
- ② 山陽沿線行脚記 (下) (石川三四郎)
- ③ 黒旗をおしたてて東北に一人ゆく (新聞宣伝記)
- (太宰秀明)
- ④ 浪 (8) 生涯の戦戟 (石川三四郎)
- ④ そいつ (詩) (山口更)

783 平民新聞 オ86号 1948. 8. 30日

- ① ヘレン・ケラーとエマ・ゴールドマン
- 聖女と魔女のあいだ

① 反戦運動について、エマの協力要請に答えたイレメンター
の年代

② 革命的労組組合の話 (36)
都市と農村との連繫、共産主義の花咲きそと

④ 浪 (9) 若き日の苦悩 (石川三四郎)

784

平民新聞 オ 87号 1948. 9. 6日

① 牛肉不買スハ成功したか?

④ 浪 (10) 恋する心 (石川三四郎)

785

平民新聞 オ 88号 1948. 9. 13日

① ああ、9月16日、怒り新たに大杉を伐る

① 泡 (小説) (寺神戸誠一)

② 革命的労組組合の話 (37)

協同戦線成る、連合組組の強味

③ こんとは薪で、大阪主婦連の不買運動

④ 浪 (11) 万報報時代 (石川三四郎)

786

平民新聞 オ 89号 1948. 9. 20日

② 革命的労組組合の話 (38)

婦人のちから、兵士より武器をとり上ぐ

② 自由連合組組 (1)

③ 収力攻勢に呼応、日経連大会開かる

④ 浪 (12) 基督教の影響 (石川三四郎)

④ 風雲 (詩) (山口夷)

787

平民新聞 オ 90号 1948. 9. 27日

① 昭和電工疑獄の政治屋官僚たち

② 自由連合組組 (2)

② 革命的労組組合の話 (39)

歴史は教える、必要な農民の協力

③ 労組戦線より

産別にいるわれらの態度 (水沼居夫)

④ 浪 (13) 三我均一の恋 (石川三四郎)

④ 農村恋愛問答 (佐井 すすこ)

788

平民新聞 オ 91号 1948. 10. 4日